

～PRESS Release～



2006年 12月 25日
ジクー・データシステムズ株式会社

Pulse Mobile、ジクー・データシステムズを画像が音声に 合わせてしゃべる動画メールサービス「絵しゃべりメール」の BREWアプリケーション開発パートナーとして選定

～ KDDI au携帯電話に標準搭載 ～

ジクー・データシステムズ株式会社(代表取締役社長 竹内良一、以下ジクー)は、ユーザージェネレーテッドコンテンツプラットフォームの先進的プロバイダーである米国Pulse Entertainment, Inc. (本社:米国サンフランシスコ 代表者:Paul Anderson、以下Pulse)とパートナー契約を結び、画像が音声に合わせてしゃべる、画期的なユーザー生成型動画メールサービス「絵しゃべりメール」のBREW(注1)アプリケーションを開発し、KDDI au携帯電話のプリインストールアプリとして標準搭載されたことを発表いたします。

「絵しゃべりメール」は、Pulseが開発したバーチャルキャラクター技術「Veepers™」を利用したauの新サービスで、静止画像の被写体が音声に合わせて動き、被写体が実際に話をしているかのようなムービーを作成できる点に大きな特徴があります。

Pulseは、今回の導入にあたり、BREWの開発実績が豊富なジクーを優先パートナーとして選定しました。今後両社で本アプリケーションのメンテナンスを行ってまいります。

【絵しゃべりメールの概要について】

写真やキャラクターイラストなどの静止画像に、録音した音声や予め用意されている音声を合成します。合成した音声に合わせて、唇や目の瞬きといった動きのみならず、首をかしげるといった動作も合成するため、まるで話をしているような自然なムービーを作成することができます。作成したムービーはauのみならず、他事業者の携帯電話に送信可能である他、着ムービー(注2)としてもご利用いただけます。

(注1)BREW(Binary Runtime Environment for Wireless): au携帯電話のアプリケーションプラットフォーム

(注2)着ムービーとして設定可能なものはau携帯電話に限られます。

【絵しゃべりメールの詳細について】

より詳細は、以下KDDI、Pulseのプレスリリースをご参照ください。

http://www.kddi.com/corporate/news_release/2006/0828h/

http://www.kddi.com/corporate/news_release/2006/0828h/besshi.html

http://www.pulsemobile.com/news_October03_2006.html

【今後の展開について】

「絵しゃべりメール」は、W43SA、W47T、DRAPEに標準搭載(プリインストール)されて出荷されます。対応搭載機種は、今後、順次拡大していく予定です。又、サービス開始時に提供する画像・音声の素材数は、合計で100種程度を予定しており、今後、順次拡大していく予定です。

【商標について】

記載されている製品名等の固有名詞は、KDDI株式会社、米国QUALCOMM社、米国Pulse Entertainment社の登録商標です。

【ジクー・データシステムズ株式会社 会社概要】

社名: ジクー・データシステムズ株式会社

本社所在地: 〒100-0065 東京都千代田区西神田 3-8-1 千代田ファーストビル東館 9F

設立: 2002年3月18日

資本金: 1億5千万円(平成18年6月末現在)

代表者: 代表取締役社長 竹内良一



事業内容:

位置・空間情報ビジネスに関する三菱商事と日本オラクルの戦略提携に基づき、位置・空間情報を扱うソフトウェア・エンジン、ソリューションを開発・販売する会社として、2002年3月に設立されました。GPSや電子地図などの「位置・空間情報」を活用することができる自社開発エンジン「Quadrix Platform」をシステムインテグレータ、エンドユーザーに提供しており、携帯電話キャリア、放送局、自動車会社、官公庁、自治体等で多数の導入実績があります。今後は、デジタル放送、物流、流通など位置情報の活用可能性の高い分野にも積極的に事業展開し、付加価値の高いサービスを提供していく予定です。

HP URL: <http://www.jicoux.com/>

【米国Pulse Entertainment, Inc.社 会社概要】

名称:Pulse Entertainment, Inc.

本社所在地:米国サンフランシスコ

設立年月日:1994年

代表者:Paul Anderson

事業内容

Pulse Entertainment, Inc.(本社:米国カリフォルニア州サンフランシスコ)は、クロスプラットフォームなマルチメディアキャラクターアニメーション技術の先端プロバイダーです。

Veepers(tm)、Content Engine(VCE)プラットフォームは、モバイルビデオやモバイルメッセージング、喋るアバター、バーチャルアシスタント、更にはウェブやモバイルマーケティングといった様々なアプリケーションにおいて、ユーザーが自らコンテンツを創りだす事を可能とする、強力なパーソナライゼーションエンジンです。VCEを活用する事により、モバイルキャリアやコンテンツプロバイダーは、Veepersメッセージング、Veepers着ムービー、Veepersボイスメールといった、全く新しいタイプのサービスをユーザーに提供する事が可能です。

Veepers(tm)テクノロジーは、スタティックな2次元(2D)の顔画像を、音声にシンクロして動く3次元(3D)キャラクターへと簡単に変換する事が可能です。キャラクターの自然な動きは、録音された音声や、音声合成された音に自動的にリップシンクします。

【KDDI株式会社 概要】

KDDIは、固定通信からモバイル通信にいたるまで、あらゆる通信サービスを総合的に提供する情報通信事業者です。これらのサービスを支える最先端の通信ネットワークとサービス開発力、世界トップレベルの技術・研究開発力をベースに、来るべきユビキタスネットワーク社会の実現に向け、積極的に取り組んでまいります。

本件に関するお問い合わせ

ジクー・データシステムズ株式会社 (<http://www.jicoux.com/>)

事業統括本部 事業戦略ユニット (press@jicoux.com)

TEL: 03-3556-3003、3122(直通) FAX: 03-3556-3001

プレスリリースに記載された製品の仕様、サービス内容、お問い合わせ先などについては、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。